

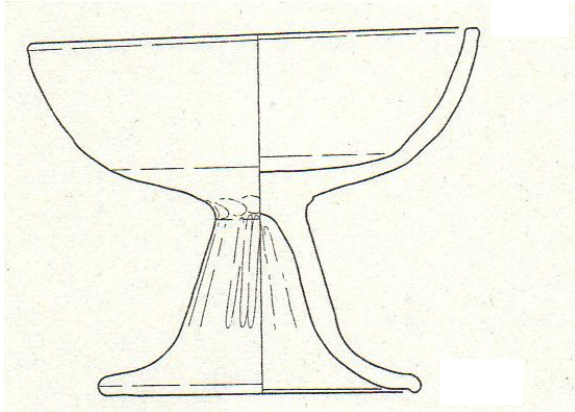
# 古墳時代の食器

たか

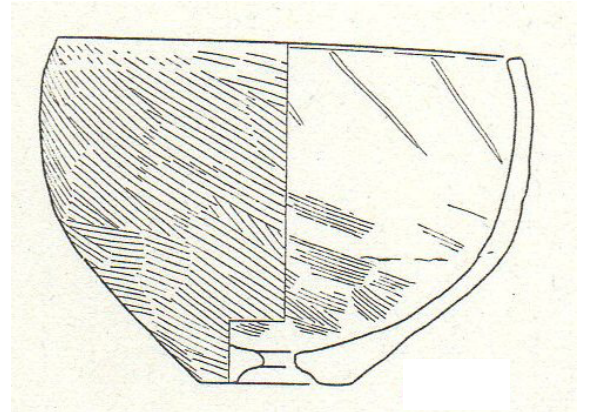
つき

はち

## 高坏・鉢



高坏



鉢

古墳時代にはこ がた小型の高坏、鉢が普及し、個人がめいめい銘々に使う食器として使われるようになりました。

また同時期には、お櫃ひつ（ご飯の入れ物）としての曲物が普及し、「ご飯をお櫃から小型の高坏に盛りつける。」といった配膳方法に変わっていったと考えられています。